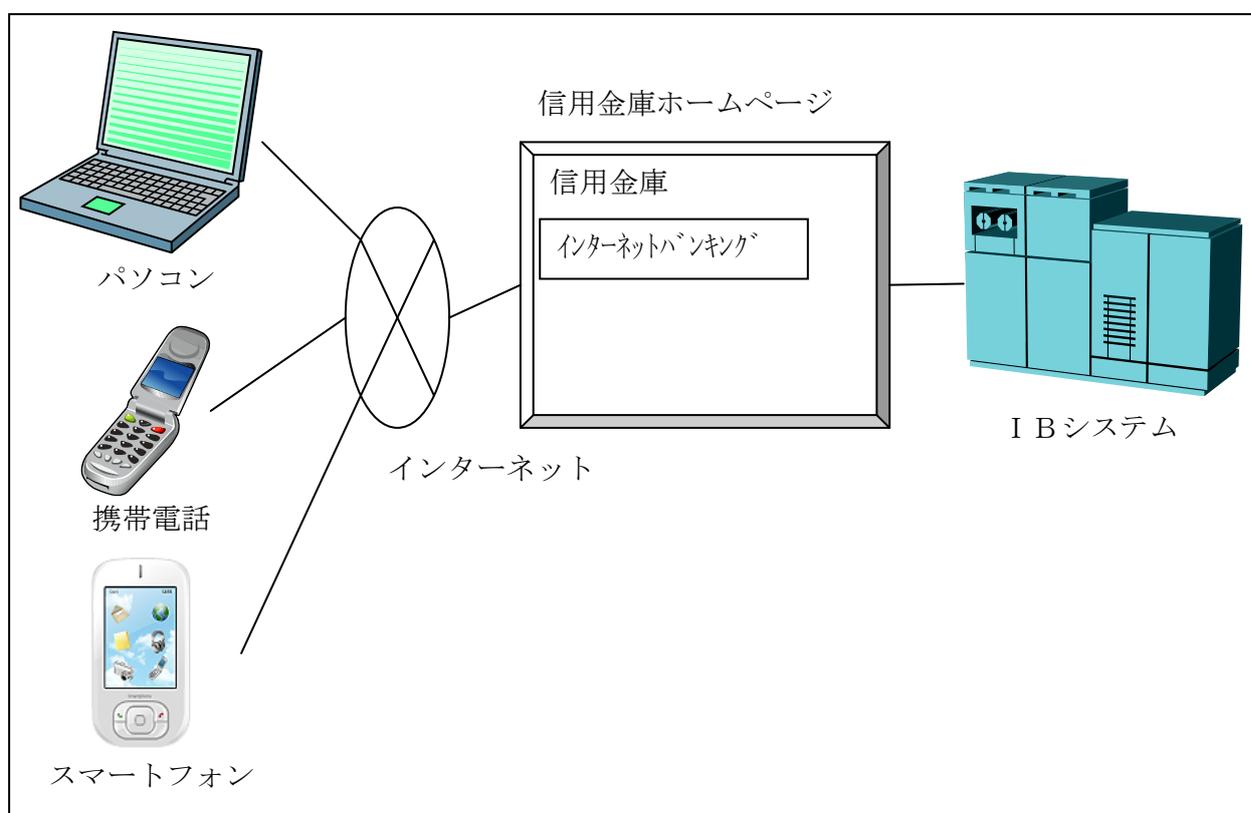


第1編 サービス概要

1章 I Bサービスの特徴

1.1 I Bサービスとは

I Bサービスとは、インターネットを経由して利用者のお手持ちのパソコン、携帯電話（以下、モバイルという）およびスマートフォンと利用金庫をオンラインで結び、インターネット閲覧用（ブラウザ）ソフトからご利用口座にかかる各種取引や各種照会を行うサービスです。



1.2 利用時間

365日24時間。

ただし、I Bシステムの定期メンテナンス時間帯（月曜日0時～7時）、利用金庫の勘定系のメンテナンス時間帯、その他臨時メンテナンス等でサービスを休止させていただく場合があります。

1.3 セキュリティについて

(1) 初回ログイン時のパスワード変更

I Bサービスへ初めてログインする際やパスワードロック解除後にログインする際、「契約者ID（利用者番号）」「初回ログインパスワード」での認証後、強制的にログインパスワードを変更するようにシステム側で促します。

ただし、「ログインパスワード登録」機能を使用する利用金庫の利用者は、利用者本人が初回ログインパスワードを登録できることから、初回ログイン時のログインパスワード強制変更は行いません。

また、一定の期間が経過した場合に、強制的にパスワードを変更するよう促します。（利用金庫オプション）

(2) 可変パスワードの採用

ログイン用のパスワードとは別に、振込等の取引を実行する際に都度入力のリ組み合わせが変わる可変パスワード（確認用パスワード／資金移動用パスワード）を採用しています。

(3) 自動ログアウト方式の採用

I Bサービスを15分以上操作せずに放置した場合、自動的にI Bサービスからログアウトする方式を採用しています。

(4) 二重ログインの規制

同一の「契約者ID（利用者番号）」による二重ログインについては、システム側で規制します。

(5) Eメールによる通知

振込等の取引実行時やパスワードロック時に、利用者に対してEメールが送信されます。不正利用の早期発見につながります。

(6) セキュアメールの採用

利用者に対するEメールに電子署名を付与することで、Eメールの送信元の実在性、およびEメールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

なお、S/MIME※未対応のEメールソフトウェア（ウェブメール、モバイルやスマートフォンのメールソフト等）では電子署名をご利用いただけません。

※S/MIME（エスマイム）とは、「Secure Multipurpose Internet Mail Extensions」の略。電子メールの暗号化方式の標準です。

(7) EV-SSL証明書の導入

EV-SSL証明書とは、「Extended Validation SSL 証明書」の略で、認証局の厳格な審査をクリアした企業だけが導入可能です。Internet Explorer 7以降の高セキュリティのブラウザからIBサービスにアクセスした際に、ブラウザのアドレスバーが緑に変わり、ホームページの運営企業名もしくは証明書を発行した認証局名の情報が表示されるため、フィッシングサイトとの判別が視覚的にできるようになります。

※SSL（エスエスエル）とは、「Secure Socket Layer」の略。インターネット上で、データ通信を行う際に利用される暗号通信方法の1つです。IBサービスでは、ログイン以降、利用者の取引データを暗号化して送受信しますので安全にお取引いただけます。

(8) ソフトウェアキーボード※の採用

ログインパスワードを入力する際、キーボードから入力情報を盗むキーロガー型のスパイウェア対策として、ソフトウェアキーボードのご利用をお奨めします。

なお、キーロガー型以外のスパイウェアやその他の悪意をもった不正プログラムがありますので、セキュリティ対策ソフトウェアの導入、OSやブラウザのアップデートの実施等、十分なセキュリティ対策を実施してください。

※ソフトウェアキーボードとは、画面上にキーボードを表示してマウスでキーをクリックすることで、パスワードなどを入力することができるソフトウェアです。

(9) 資金移動ロック・ロック解除（携帯電話から）

資金移動（振込や税金・各種料金払込み）の取引に関して、モバイル画面から資金移動ロックを行うことにより、ブラウザ画面から実行する資金移動取引の機能を一時的にロックすることができます。

なお、本機能は、利用者が実行した取引自体を停止する機能ではありません。

また、スマートフォンからは使用できません。

(10) ワンタイムパスワード認証（オプション）

ログイン認証として、ログインパスワードと併用して、一定時間（30秒）毎に更新される1回限りの使い捨てのパスワードを追加することができます。